

群馬の土地改良

No.257 令和4年6月1日



CONTENTS

● 就任・新任の御挨拶	2	● 群馬県土地改良事業団体連合会新役員名簿	11
● 令和4年度 農業農村整備事業予算について	6	● 第56回土地改良功労者等表彰名簿	12
● 群馬県農業農村整備計画2020	6	● 「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展 2021	13
● ぐんま・県土整備プラン2020	7	● 令和4年度 群馬県関係部署職員配置	14
● 令和3年度 多面的機能支払優良活動表彰	8	● 令和4年度 本会人事異動	16
● 令和3年度 群馬県水士里保全協議会通常総会	8	● 群馬県土地改良事業団体連合会事務局機構図	17
● 令和3年度 群馬県農村整備計画2020推進事例発表会	9	● 就任・新任あいさつ	18
● 令和3年度「第3回理事会」	9	● 令和4年度 年間予定	20
● 第65回通常総会	10		



就任の御挨拶

群馬県土地改良事業団体連合会会長 **熊川 栄**
(孺恋村長)

平素より会員並びに関係諸団体の皆様には、本会の運営はもとより農業農村整備事業の推進につきまして格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、第65回通常総会において役員任期満了に伴う改選で理事に再任され、その後の理事の互選により、会長に就任いたしました。

引き続きよろしくお願い申し上げます。

さて、一昨年から続く、新型コロナウイルス感染症により、社会経済や日常生活に大きな影響を与えている状況ですが、近年の農業・農村を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化、減少、農業用施設の老朽化、気候変動による豪雨災害、大規模地震による災害等により、農地や農業用施設の管理や営農の継続が困難になるなど、様々な課題に直面しております。若い世代が希望を持って農業に従事する環境を整備し、農村の活力を向上させることが喫緊の課題となっております。

このような情勢のもと、国では昨年3月に閣議決定された「土地改良長期計画」においては、産業政策として「生産基盤の強化による農業の成長産業化」、地域政策として、「多様な人が住み続けられる農村の振興」、この2つの政策を支える「農業農村の強靱化」が示されました。

また、本年4月に土地改良法の一部が改正され、①急施の防災事業の拡充、②農地中間管理機構関連事業の拡充、③土地改良事業団体連合会の業務の見直し、④土地改良区の組織変更制度の創設の措置が講じられたところであります。

県においても「群馬県農業農村整備計画2020」に基づき、「豊かで成長し続ける安全安心な農業・農村づくり」を目指して各種施策を推進しています。

特に、農村地域の防災・減災対策は、人的被害につながることもあることから、農業水利施設等の適時・適切な維持・更新や防災重点農業用ため池対策の強化が不可欠であります。本会では、本年4月、「ため池特措法」に基づき、県の要請を受けて「ため池サポートセンターぐんま」を本会内に設置しました。ため池を管理している方と一体となって、適正にため池の保全管理を行っていただけるように支援してまいります。

本会といたしましては、今後とも国・県の施策に即応した事業展開を図り、群馬県の農業・農村の発展に向けて、これまで培ってきた技術と経験を最大限に活用し、会員の皆様のニーズにしっかりと応えられるよう、役職員一丸となり取り組んで参りますので、さらなるご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



新任の御挨拶

群馬県農政部長 倉澤 政則

4月の人事異動で農政部長に就任しました倉澤と申します。

群馬県土地改良事業団体連合会会員の皆様には、日頃から本県農政の推進に多大な御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

本県農業は、豊富な水資源、恵まれた自然環境を背景に、また、大消費地に近いという有利な立地条件の下、平坦地から高冷地までの標高差を活かした多彩な取組が展開され、地域に根ざした産業として大きな役割を担っております。

県では、県農政の基本指針である「群馬県農業農村振興計画（5カ年計画）」を策定し、「未来に紡ぐ！豊かで成長し続ける農業・農村の確立」を基本目標として、令和3年度に新たなスタートを切りました。この計画では、成長産業として農業の持続的な発展を目指す「産業政策」では、①「未来につながる担い手確保と経営基盤の強化」、②「次世代につなぐ収益性の高い農業の展開」、③「豊富で多彩な県産農畜産物の需要拡大」、また、農業・農村の有する多面的機能の発揮や農村の持続的な発展を目指す「地域政策」では、④「魅力あふれる農村の持続的な発展」、⑤「ニューノーマルがもたらす農村の新たな価値の創出」の5つの施策を柱に据え、産業政策・地域政策の2軸を車の両輪として施策を展開しております。

現在、本県の農業・農村は、農業者の減少や高齢化、野生鳥獣による農作物への被害の増加に加え、自然災害や豚熱の発生、さらには、新型コロナウイルス感染症への対応など、大変厳しい状況にあります。一方で、令和2年産のほうれんそうが、初めて出荷量全国1位に輝くなど、これまでの取り組みが着実に実を結んできています。「群馬県農業農村振興計画」の総合指標である農業産出額2,600億円を達成するため、引き続き、市町村や関係団体の皆様と連携し、農政部一丸となって各施策に取り組んで参る所存です。

その中でも、農業農村整備事業は、これらの施策を推進する上で基本となるもので、農業の成長産業化、多様な人が住み続けられる農村の振興、農業・農村の強靱化等を担う重要な事業であります。県では、「群馬県農業農村整備計画2020」を令和2年4月からスタートさせており、基本方針である「豊かで成長し続ける安全安心な農業・農村づくり」を目指して、農業の収益性向上を図る生産基盤整備や防災重点ため池の豪雨・地震対策、協働活動による多面的機能の維持・発揮など、地域の実情をしっかりと踏まえつつ、計画的かつ着実に推進して参ります。

結びに、会員の皆様には、本県農政の推進にさらなる御理解と御協力をお願い申し上げます。新任の挨拶とさせていただきます。



新任の御挨拶

群馬県県土整備部長 眞庭 宣幸

4月の人事異動で、県土整備部長に就任しました眞庭と申します。

群馬県土地改良事業団体連合会会員の皆様には、平素より本県県土整備行政の推進、とりわけ農業集落排水をはじめとする汚水処理事業の推進にあたり多大なる御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、県土整備部では、「ぐんま・県土整備プラン2020」に掲げる、「災害に強く、安定した経済活動が可能な群馬県」の実現に向けて、県土整備部職員一同チームワークを持って、社会資本の整備と維持管理に取り組んでいるところです。

今年度も昨年度に引き続き、「チームワークで 県民の今を支え 明日の礎を築く」を目標に掲げ、「防災・減災対策の推進」「多様な移動手段の確保」「県土整備分野のDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進」を重点施策として取り組みます。

「防災・減災対策の推進」では、近年、気象変動の影響等により、水害等の気象災害が頻発化・激甚化する中で、気象災害の新たな脅威にしっかりと対応できる「災害レジリエンスNo.1」の実現に向け、ハード・ソフトが一体となった「防災・減災対策」を推進して参ります。

また、「多様な移動手段の確保」では、人口減少と高齢化の更なる進展による交通需要の変化に対応した「誰もが安全で快適に移動できる社会」の実現に向けて、まちづくりと連携した公共交通のあるべき姿を描いた「交通まちづくり戦略」の見直しを完了させるとともに、MaaSの社会実装に向けた取組に着手いたします。また、物流の効率化や観光振興、市町村間の連携・交流機能強化などを目的とした道路整備や、子どもたちが安心して通学できる環境を整えるための交通安全対策にも取り組んで参ります。

さらに、「県土整備分野のDXの推進」では、県民の暮らしの安全性・利便性の向上や、建設産業の労働環境の改善・生産性の向上に向け、引き続き県土整備分野のDXを、積極的に推進して参ります。

今後も、「水源地ぐんま」として、将来の県民へ良好な環境を引き継ぐため、「自然環境の保全」や「健全な水循環の維持・回復」を推進するとともに、地域の特性を踏まえた汚水処理人口普及率の向上を目指し、群馬県土地改良事業団体連合会並びに会員の皆様と連携しながら、「群馬県汚水処理計画」に基づいた、効率的かつ効果的な汚水処理事業に取り組んで参りたいと考えておりますので、引き続きの御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息、そして農業農村整備事業の益々の発展と皆様の御健勝と御活躍を祈念いたしまして、新任の挨拶とさせていただきます。



新任の御挨拶

群馬県県土整備部下水環境課長 中川 哲

4月の人事異動により下水環境課長に就任いたしました、中川と申します。

群馬県土地改良事業団体連合会会員の皆様には、平素より下水環境課所管事業の推進に御支援、御協力いただきまして感謝申し上げます。

さて、県土整備部では、「ぐんま・県土整備プラン2020」に掲げる、「災害に強く、安定した経済活動が可能な群馬県」の実現に向けて、社会資本の整備と維持管理に取り組んでいます。

下水環境課では、現在このプランにおける環境分野の個別計画である「群馬県污水処理計画」(平成29年度策定)を推進しています。具体的には、将来の人口減少を踏まえ、人口密度の低下に伴い、下水道や農業集落排水による整備では非効率となる区域については污水処理の手法を見直して合併処理浄化槽による整備に変更する「下水道等と浄化槽のベストミックスの更なる推進」や、市町村が管理する農業集落排水やコミュニティプラントなどの污水処理施設を県が管理する流域下水道などへ接続する「施設の統廃合による市町村維持管理費の負担軽減」を推進し、污水処理人口普及率を効率的・効果的に向上するよう進めています。

さらに、令和4年度に改定予定の「群馬県污水処理計画」においては、より効率的・効果的な污水処理を目指し、人口減少の課題、既存施設の統合や、維持管理経費等の軽減も考慮した「広域化・共同化計画」を加え、進めていくこととしています。

農業集落排水事業では、県内108の処理施設が完了し、現在、施設の強靱化、高度化や維持管理適正化を図るため、事業を進めているところです。

しかしながら、施設等の老朽化に伴う更新時期の集中や人口減少に伴う使用料収入の減少などにより経営環境は厳しさを増し、より一層効果的な事業経営が求められています。

これらをふまえ適切な施設更新や、広域化・共同化を進めるため、下水道施設や農業集落排水施設同士への接続を計画的に進めてまいります。

今後も引き続き、群馬県土地改良事業団体連合会並びに会員の皆様と連携して、下水道や農業集落排水及び合併浄化槽などの効率的、効果的な整備による、污水処理事業の推進に取り組んで参りたいと考えております。

結びに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息と、会員皆様の御健勝と益々の御発展を祈念いたしますとともに、県土整備行政への一層の御支援と御協力をお願い申し上げます、新任の挨拶とさせていただきます。

令和4年度農業農村整備事業予算について

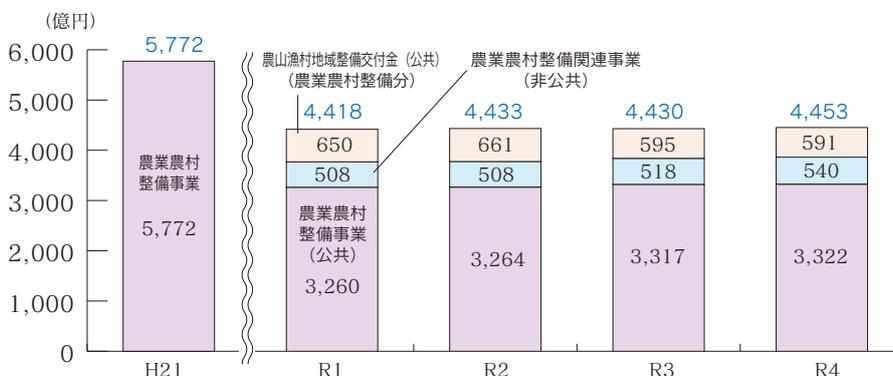
農林水産省 農業農村整備当初予算

農業農村整備対策予算の概要

区 分	(単位：億円)				区 分	(単位：億円)		
	R3年度 予算額	R4年度 概算決定額 A	R3年度 補正追加額 B	合計 A + B		R3年度 当初予算	R4年度 概算決定	対前年度比 (%)
農業農村整備事業（公共）	3,317	3,322 (100.1%)	1,832	5,154 (155.4%)	国営かんがい排水	1,061	1,059	99.8
農業農村整備関連事業（非公共）	518	540 (104.3%)		540 (104.3%)	国営農地再編整備	372	403	108.2
農地耕作条件改善事業 農業水路等長寿命化・防災減災事業 農山漁村振興交付金					国営総合農地防災	255	291	114.2
農山漁村地域整備交付金（公共） （農業農村整備分）	595	591 (99.5%)		591 (99.5%)	直轄地すべり	3	4	129.4
計	4,430	4,453 (100.5%)	1,832	6,285 (141.9%)	水資源開発	75	80	107.5
					農業競争力強化基盤整備	682	629	92.3
					中山間地域農業農村総合整備	57	51	90.5
					農村地域防災減災	449	407	90.7
					農村整備	63	71	112.2
					土地改良施設管理	172	191	111.2
					その他	129	135	104.8
					計	3,317	3,322	100.1

(注) 1 このほか、政府情報システム予算の農業農村整備事業関係予算が15億円。
2 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しない場合がある。

土地改良事業関係予算(当初)推移



群馬県農業農村整備計画2020

令和4年度農業農村整備事業当初予算

本計画は、基本目標となる『豊かで成長し続ける安全安心な農業・農村づくり』に向けて、魅力ある産業として発展し続ける力強い「農業」を実現するため、「農業の収益性の向上を図る生産基盤整備」と「持続的な農業用水の安定供給」を実施します。また、県民の暮らしを支える活力ある「農村」を実現するため「魅力ある農村の構築」と「地域資源を活かした中山間地域の振興」に取り組みます。

これら「力強い『農業』」と「活力ある『農村』」を実現するためには、安全な環境で安心して暮らせる農村でなければなりません。このため、「安全安心な農村づくり」を推進し、「豊かで成長し続ける農業・農村づくり」を目指しています。

また、本計画は、今後10年先を見据え、令和2年度から令和6年度までの5カ年としています。

農政部当初予算 19,777,701千円 (前年比101.5%) [県予算の2.4%]

農村整備課 当初予算 7,620,580千円(前年比99.1%) [農政部予算の38.5%]

- ◇補助公共事業 6,136,600千円 (対前年比 99.2%)
- ◇単独公共事業 750,000千円 (対前年比100.0%)
- ◇一般事業 162,006千円 (対前年比 96.7%)
- ◇その他(義務的経費) 571,974千円 (対前年比 97.1%)

群馬県農業農村整備計画2020

農業の収益性向上を図る生産基盤整備 2,430,605千円

- 担い手への農地集積を図る生産基盤整備
- 営農条件改善のための生産基盤整備
- スマート農業に対応した生産基盤整備の推進

持続的な農業用水の安定供給 1,420,761千円

- 農業水利施設の長寿命化
- 土地改良区の体制強化
- 農業水利施設の維持管理合理化

安全安心な農村づくり 1,611,559千円

- 防災重点ため池の豪雨・地震対策
- ため池の管理体制整備
- 農村の防災減災対策

魅力ある農村の構築 1,300,858千円

- 地域の協働活動による多面的機能の維持・発揮
- 農村生活環境の保全整備

※下水環境課の該当事業の予算含む

地域資源を活かした中山間地域の振興 205,431千円

- グリーン・ツーリズム、農泊の推進
- 中山間地域の農業生産活動の支援
- 中山間地域の特性を活かした整備構想策定

ぐんま・県土整備プラン2020

本プランは、2040年に目指す将来像の実現に向けて、道路や河川、砂防施設、県立公園、下水道、県営住宅など、社会資本の整備や維持管理を「どのような考え方で、どのように進めていくか」を示す県土整備分野の最上位計画として策定されています。

【計画の期間】

令和2年度(2020年)から令和11年度(2029年)までの10か年計画

【2040年に目指す将来像】

災害に強く、安定した経済活動が可能な群馬県

誰もが安全・快適に移動でき、人と人、人と地域のつながりを生み出す群馬県
地域に愛着や誇りを持ち、良好な社会環境のもとで持続的に暮らせる群馬県

【将来像の実現に向けた政策の方向性】

- ・災害レジリエンスNo.1の実現
- ・持続可能で効率的なメンテナンス
- ・多様な移動手段の確保
- ・住み続けられるまちづくり
- ・美しく良好な環境の保全
- ・社会資本の整備と維持管理の担い手の確保・育成

令和4年度県土整備部における農業農村整備関連当初予算

(単位:千円)

項目	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	対前年比
農業集落排水	88,000	116,250	132.1%

令和3年度 多面的機能支払優良活動表彰

令和3年度多面的機能支払優良活動表彰は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各農業事務所管内において、該当の受賞活動組織及び関係者が出席し、表彰状の授与が行われました。表彰式では、多面的機能支払交付金の活動に取り組む活動組織のうち、他の模範となる優れた活動を行った5組織に対して、群馬県知事から表彰状が授与されました。

表彰された活動組織

活動組織	市町村	開催日時	授与場所	事務所
飯土井町緑水会	前橋市	3月16日(水)	前橋市役所 3階33会議室	中部農業事務所 農村整備課
持柏木農業資源 保全活動組織	渋川市	3月14日(月)	持柏木公民館	中部農業事務所 渋川農村整備センター
那須地区棚畑・ 景観保全推進協議会	甘楽町	3月25日(金)	甘楽町役場 会議室	西部農業事務所 農村整備課
井土上町みどりの会	沼田市	3月25日(金)	利根沼田振興局 101会議室	利根沼田農業事務所 農村整備課
童沢みどりの会	桐生市	3月16日(水)	桐生市新里支所	東部農業事務所 農村整備課

令和3年度 群馬県水土里保全協議会通常総会

令和3年度群馬県水土里保全協議会通常総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止、及び近年のITの発展を踏まえた業務の効率化の観点から、会議室とWeb会議システムを利用したハイブリット形式にて、令和4年3月22日(火)、群馬県庁において開催されました。

総会には、群馬県、市町村及び関係団体が出席し、松井会長（群馬県農政部農村整備課長）の挨拶の後、議案第1号から議案第8号まで審議が行われ、全て承認・可決されました。

議 事

- 第1号議案 令和2年度群馬県水土里保全協議会事業報告について
- 第2号議案 令和2年度群馬県水土里保全協議会収支決算について
- 第3号議案 令和3年度群馬県水土里保全協議会補正予算について
- 第4号議案 令和4年度群馬県水土里保全協議会事業計画について
- 第5号議案 令和4年度群馬県水土里保全協議会収支予算について
- 第6号議案 群馬県水土里保全協議会規約の改正について
- 第7号議案 群馬県水土里保全協議会諸規程の改正について
- 第8号議案 群馬県水土里保全協議会の役員を選任について



令和3年度 群馬県農業農村整備計画2020推進事例発表会

令和4年1月27日(木)、Web開催（発表会場：群馬県庁294会議室）において、「群馬県農業農村整備計画2020」の基本目標の達成に向け、令和3年度群馬県農業農村整備計画2020推進事例発表会が開催され、県・市町村、土地改良区、関係団体がWebで視聴しました。

「3. 安全安心な農村づくり」の推進事例として、「大規模災害復旧事業の対応について」を本会利根・吾妻事業所の関チーフ係長が発表を行いました。

- ◆「1. 農業の収益性向上を図る生産基盤整備」の推進事例
- ◆「2. 持続的な農業用水の安全供給」の推進事例
- ◆「3. 安全安心な農村づくり」の推進事例
- ◆「4. 魅力ある農村の構築」の推進事例
- ◆「5. 地域資源を活かした中山間地域の振興」の推進事例

令和3年度「第3回理事会」

令和4年2月15日(火)、群馬県JAビル（第4会議室）において、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のもと令和3年度「第3回理事会」を開催しました。

熊川会長の挨拶に続き、来賓として出席された群馬県農政部 農村整備課 松井課長から挨拶をいただきました。理事会は、理事9名、監事3名の出席のもと行われ、理事会決定議案及び第65回通常総会提出議案はすべて、原案のとおり承認・議決決定されました。



◆議 事◆

理事会決定議案

- 議案第1号 令和3年度（第3回）収入支出補正予算について
- 議案第2号 第65回通常総会の開催について
- 議案第3号 第56回土地改良功労者等の表彰について
- 議案第4号 群馬県土地改良事業団体連合会受託業務規程の一部改正について
- 議案第5号 群馬県土地改良事業団体連合会支部長・副支部長の委嘱について

第65回通常総会提出議案

- 議案第1号 令和2年度事業報告の承認について
- 議案第2号 令和2年度貸借対照表、正味財産増減計算書、収支決算書の承認について
- 議案第3号 令和2年度財産目録の承認について
- 議案第4号 令和3年度（第1回）収入支出補正予算の承認について
- 議案第5号 令和3年度（第2回）収入支出補正予算の承認について

- 議案第6号 令和3年度（第3回）収入支出補正予算の承認について
- 議案第7号 群馬県土地改良事業団体連合会定款の一部改正について
- 議案第8号 群馬県土地改良事業団体連合会規約の一部改正について
- 議案第9号 令和4年度事業計画について
- 議案第10号 令和4年度経費の賦課及び徴収方法について
- 議案第11号 特別会計（第43回全国土地改良大会群馬大会）の廃止について
- 議案第12号 令和4年度役員報酬について
- 議案第13号 令和4年度特定資産の預入先について
- 議案第14号 令和4年度一時借入金の借入限度及び借入方法について
- 議案第15号 令和4年度一般会計収支予算について
- 議案第16号 群馬県土地改良事業団体連合会役員選任について

群馬県土地改良事業団体連合会 第65回通常総会

令和4年3月23日(水)、群馬県J Aビル「大ホール」において、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のもと群馬県土地改良事業団体連合会第65回通常総会並びに第56回土地改良功労者等表彰式を開催しました。

齋藤副会長による開会の後、熊川会長が、「我々水土里ネットは、この大きな時代の変革の中で、人間の存在に欠かすことのできない「水・土・里」を未来に継承していく使命のもと、今後とも、会員の皆様と連携・協働しながら、農業・農村の持続的な発展に向けて、積極的に推進して参る所存でありますので、引き続き、力強い御支援、御協力をお願いいたします。」と挨拶を行いました。

続いて表彰式に移り、感謝状9名、功労者8名、優良団体1団体、優良職員5名に対し、熊川会長から感謝状及び表彰状を贈呈し、受賞者代表として赤城北ろく土地改良区 前理事長 竹内敏昭様より謝辞をいただきました。

その後、来賓の群馬県知事から祝辞をいただくとともに、ご臨席いただいた来賓の方々の紹介、祝電披露を行い、青山市城土地改良区理事長 宮崎 権一様が議長に選出され議事に入りました。

議案第16号では役員選任の上程があり、選考委員会が開かれ、新役員が選任されました。

提出された議案は、全て承認・議決され、農業農村整備の決議案を村上常務理事が読み上げ、第65回通常総会の決議として決定したい旨を告げ、承認されました。



熊川会長挨拶



第56回土地改良功労者等表彰式

本会新役員の紹介

通常総会終了後に、理事互選会・監事互選会が開催され、下記のとおり決定しました。

令和4年4月1日現在

役職名	氏名	他の役職名	備考
会長理事	熊川 栄	嬭恋村長	
副会長理事	山本 龍	前橋市長	
副会長理事	齋藤 佐太夫	大正用水土地改良区理事長	
常務理事	片山 茂	学識経験者	新任
理事	木村 實	待矢場両堰土地改良区理事長	
理事	横山 公一	沼田市長	
理事	大山 善弘	長野堰土地改良区理事長	
理事	堤 盛吉	赤城西麓土地改良区理事長	
理事	石川 徹	群馬中部土地改良区理事長	
理事	後閑 千代壽	群馬用水土地改良区理事長	
理事	星野 好孝	赤城大沼用水土地改良区理事長	
理事	長谷川 最定	南牧村長	新任
理事	井上 正文	追貝平土地改良区理事長	新任
理事	三田 繁雄	近藤沼土地改良区理事長	新任
理事	石原 康男	岡登堰土地改良区理事長	新任
代表監事	村上 行正	学識経験者	新任
監事	荒山 江知郎	邑楽土地改良区理事長	
監事	畑村 繁	甘楽多野用水土地改良区理事長	

任期：令和8年3月31日まで

群馬県土地改良事業団体連合会

第56回土地改良功労者等表彰名簿

(敬称略、順不同)

一 感謝状

氏名	所属・役職名
中野 裕	吾妻農業事務所 所長
播磨 幸三	中部農業事務所 農村整備課 課長
中沢 昇	中部農業事務所 農村整備課 次長
石澤 隆之	中部農業事務所 渋川農村整備センター 次長
野口 直行	西部農業事務所 農村整備課 課長
竹内 厚	西部農業事務所 農村整備課 次長
中野 俊之	利根沼田農業事務所 農村整備課 課長
吉田 誠	東部農業事務所 農村整備課 課長
油井 祐紀	東部農業事務所 農村整備課 次長
計 9 名	

二 表彰状

1 土地改良事業 功労者

支部名	氏名	所属・役職名
前橋	新井 安正	赤城大沼用水土地改良区 副理事長
	富岡 正徳	富士見北橋土地改良区 理事
高崎	渡辺 尚之	高崎西部土地改良区 総括監事
	神田 隆	藤岡土地改良区 理事
	清水 登志雄	松義台地土地改良区 副理事長
沼田	竹内 敏昭	赤城北ろく土地改良区 前理事長
太田	金子 敬	上野土地改良区 理事長
	関口 裕	勢多郡東村土地改良区 理事長
	計 8 名	

2 土地改良事業 優良団体

支部名	団体名	地区面積	組合員数	代表者名
前橋	境小此木土地改良区	39.8ha	141人	元理事長 天田 淳
	計 1 団体			

3 優良職員 (市町村・土地改良区)

支部名	氏名	所属・役職名
前橋	飯島 孝夫	前橋市 農政部 農村整備課 課長補佐
	宮下 清顕	群馬用水土地改良区 総務課 課長補佐
	大谷 秀樹	大正用水土地改良区 総務課 課長
沼田	設楽 健一	沼田市 都市建設部 上下水道課 課長
吾妻	平形 英俊	高山村 農林課 課長
	計 5 名	

4 連合会職員

区分	氏名	所属・役職名
退職者	竹田 祐之	事務局長
	林 豊	管理課 課長
	木暮 昭雄	東部事業所 所長
	後閑 邦彦	総務課 課長
	計 4 名	

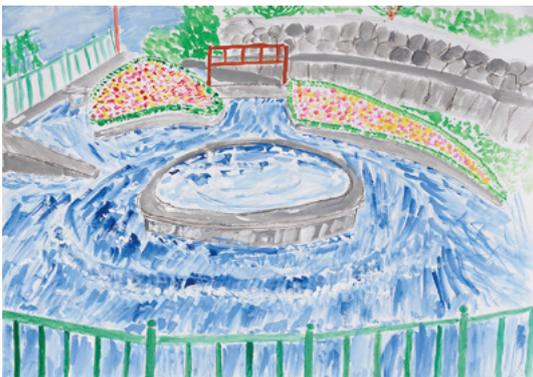
「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展 2021

全国水土里ネット及び都道府県水土里ネット主催の「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展2021が開催され、全国より4,120点の応募があり、令和3年12月4日より東京都美術館で展示会が開催されました。

「子ども絵画展」は、子どもたちに田んぼや水、農業農村や自らの環境などに関心を持ってもらい、この財産を次世代へと引き継いでゆくことを目的に開催しており、小学生以下を対象とした絵画コンクールで今回で22回目となります。せきや水路、田んぼや棚田、畑、ため池、そこに棲む生き物たち、農業に関する古くから伝わる風習、郷土料理、様々な農作業風景や地域のお祭りなどを題材に描いた絵画を応募しています。

今回は4,117点の応募の中から入賞33点、地域団体賞45点（地域別選考）、入選150点（全国選考）、佳作181点が決定しました。

群馬県では下記作品が入賞・地域団体賞に選ばれました。



◆内外ふるさと子ども賞
「長野堰用水円筒分水」牟田口 華愛さん
(高崎市立城東小学校 5年)



◆高崎西部土地改良区 理事長賞
「とうもろこしがとれたよ」佐藤 優名さん
(高崎市立乗附小学校 3年)



◆水土里ネット長野堰 理事長賞
「失いたくない自然」松原 杏さん
(高崎市立佐野小学校 4年)



◆水土里ネットまちやば 理事長賞
「田んぼでカブトエビを発見!!」大谷 颯良さん
(太田市立強戸小学校 5年)

お知らせ

令和4年度 群馬県関係部署職員配置

令和4年度の群馬県の農業農村整備関係部署の職員は、次のとおりです。

(令和4年4月1日現在)

農業農村整備事業関係

■農政部・農村整備課

参事(課長) 松井 秀夫
管理指導係
補佐(係長) 宮一 広行
主幹(総) 田中 恵子
主幹 南雲 一哉
主事 小林 直道

水利保全対策主監 福島 計之
企画係
補佐(総係長) 松本 裕弘
主幹 今井 巧
技師 阿部 椋汰

次長(事) 小柏 春光
計画評価係
補佐(係長) 高橋 博光
主幹(総) 剣持 恵一
主幹(総) 永井 誠

次長(技) 綾部 賢二
技術調査係
補佐(係長) 根津 正伸
主幹(総) 中島 伸也
主幹(総) 星野 勝
副主幹 一場 彰久
主幹専門員 油井 祐紀

施設保全係

補佐(係長) 大淵 時男
主任 齋田 圭太
技師 新津 未来

整備係

補佐(係長) 三木 昌憲
主幹(総) 横堀 裕
主任 加邊 文郎
技師 赤尾 直人

中山間振興係

補佐(係長) 小笠原早苗
主幹(総) 吉岡 秀貴
主事 五十嵐芽衣

■中部農業事務所・農村整備課

課長 田口 敦
管理係
係長(総) 大谷 智昭
主幹(総係長) 小暮 晃
主幹 木暮 優子
会計職員 都丸 尚美

次長(事) 武井 重樹
計画調整係
係長(総) 伊藤 義貴
主幹(総) 田村 優顕
技師 中山 康暉

次長(技) 阿野 光志
整備係
補佐(総係長) 田代 宗彦
主幹(総) 大門 剛
主幹 大塚 勝基
主任 武藤 賢一

群馬用水整備係

補佐(総係長) 高橋 薫
主幹(総) 篠原 敏洋
技師 青木 俊介
主幹専門員 竹内 厚

■中部農業事務所・渋川農村整備センター

センター長 吉田 輝彦
管理係
次長(係長) 笹尾 靖子
主幹(総) 登坂登志明
会計職員 高橋 清美

次長(技) 中林 静夫
渋川相馬整備係
補佐(係長) 加藤 友和
主幹 佐々木隆之
主任 井上 貴仁
技師 藤井 健太

赤城西麓整備係

補佐(係長) 加嶋 栄樹
主幹 綿貫 智志
技師 平川 遼
主幹専門員 石沢 隆之

■西部農業事務所・農村整備課

課長 茂木 敏彦
管理係
係長(総) 梅澤 知良
主幹(総) 瀬下 和博
会計職員 堂野まさみ

次長(事) 新井 満
計画調整係
係長(総) 篠原 宏昭
副主幹 中沢 邦彦
主任 剣持 諒平
技師 中島安香里
会計職員 山崎喜美子

次長(技) 中島 洋
整備第一係
係長(総) 松本 恵二
主幹(総) 住谷 宗一
技師 小材 佳之
技師 富田 英晃
主幹専門員 吉田 誠

整備第二係

係長(総) 剣持 篤志
主幹 塩野 雅義
技師 戸谷 翼
技師 伊藤 志織
主幹専門員 中野 俊之

■吾妻農業事務所・農村整備課

課長 大嶋 孝

管理係

次長(係長) 生方 修一
主幹(総) 池田 健次
主幹専門員 羽鳥 孝行
会計職員 関本 洋子

計画調整係

係長(総) 樹下 紀之
主幹(総) 中沢 成正
技師 白木 丈慈

整備係

次長(係長) 齊藤 健司
主幹(総) 山口 公男
技師 松井 脩平

■利根沼田農業事務所・農村整備課

課長 塩谷 玲子

管理係

次長(係長) 小林 清人
主幹(総) 原澤 幸子
主事 古屋 裕康
会計職員 武井理恵子

計画調整係

補佐(総係長) 島村 和政
主幹 黒岩 敏彦
技師 中嶋 周
萩原 一聖

整備係

次長(係長) 澤下 勲
主幹(総) 安藤 敏
技師 酒井 大希

■東部農業事務所・農村整備課

課長 篠原 孝幸

管理係

次長(係長) 齊藤 守
主幹(総) 堀越 広基
主幹 羽鳥 育代
会計職員 亀井 佳子

次長(技) 渡邊 玲

計画調整係

補佐(係長) 大淵 陽一
主幹(総) 岡田 和洋
技師 峯岸 遼河

整備第一係

補佐(係長) 木暮 浩
技師 石田 愛
技師 戸塚 成大
主幹専門員 中沢 昇

整備第二係

補佐(総係長) 永島 豊
主幹(総) 星野 知宏
技師 山崎 大輔

■東部農業事務所・館林農村整備センター

センター長 稲木 一秀 次長(事) 岡部 正樹

管理整備係

係長(総) 福田 良和
主幹(総) 小林 光好
主幹(総) 田村 篤史
主幹(総) 吉田 英二
主幹 会田 綾子
主任 上岡 雅人
(館林市から派遣)
会計職員 仁木 敏代

農業集落排水事業関係

■県土整備部・下水環境課

調整主監 勝又 亮一 係長(総) 村上 貴之 主幹(総) 角田 信吉

令和4年度 本会人事異動

令和4年度、人事異動は次のとおりです。

(令和4年4月1日付)

新所属および職名	旧所属および職名	氏名	備考
<本所>			
事務局			
事務局長	調査・換地課長	吉澤 茂	昇任
事務局次長(総務課長 兼務)	利根・吾妻事業所長	立見 伸司	昇任
総務課			
補佐	全国土地改良大会準備室 補佐	岡 聡史	
総務係 チーフ係長	技術課 情報技術係 チーフ係長	高木 貴代乃	
技術課			
課長(水土里情報センター長、管理課長 兼務)	中西部事業所長	吉田 悟	
補佐	管理課 補佐	井上 規宏	
水土保全係(ため池サポートセンター) チーフ係長	管理課 水土保全係 チーフ係長	井野 英明	
設計・情報技術係 係長	技術課 情報技術係 係長	中川 勲	
水土保全係(ため池サポートセンター) 係長	総務課 総務係 係長	栗原 淳	
水土保全係(ため池サポートセンター) 技師	管理課 水土保全係 技師	森田 敏矢	
管理課			
施設管理係 チーフ係長	技術課 設計係 チーフ係長	入澤 浩二	
調査・換地課			
課長	調査・換地課 補佐	阿久澤 憲史	昇任
<事業所>			
中西部事業所			
所長	技術課長	櫻井 善幸	
利根・吾妻事業所			
所長	技術課 補佐	山本 精吾	昇任
技術係 チーフ係長	中西部事業所 技術係 係長	齋藤 崇	昇任
技術係 技師	調査・換地課 調査・測量係 技師	横山 怜	
東部事業所			
所長	利根・吾妻事業所 補佐	松本 賢一	昇任

◆退職◆

(令和4年3月31日付)

氏名	所属・役職名
竹田 祐之	事務局長
林 豊	管理課 課長
木暮 昭雄	東部事業所 所長
後閑 邦彦	総務課 課長

◆新任◆

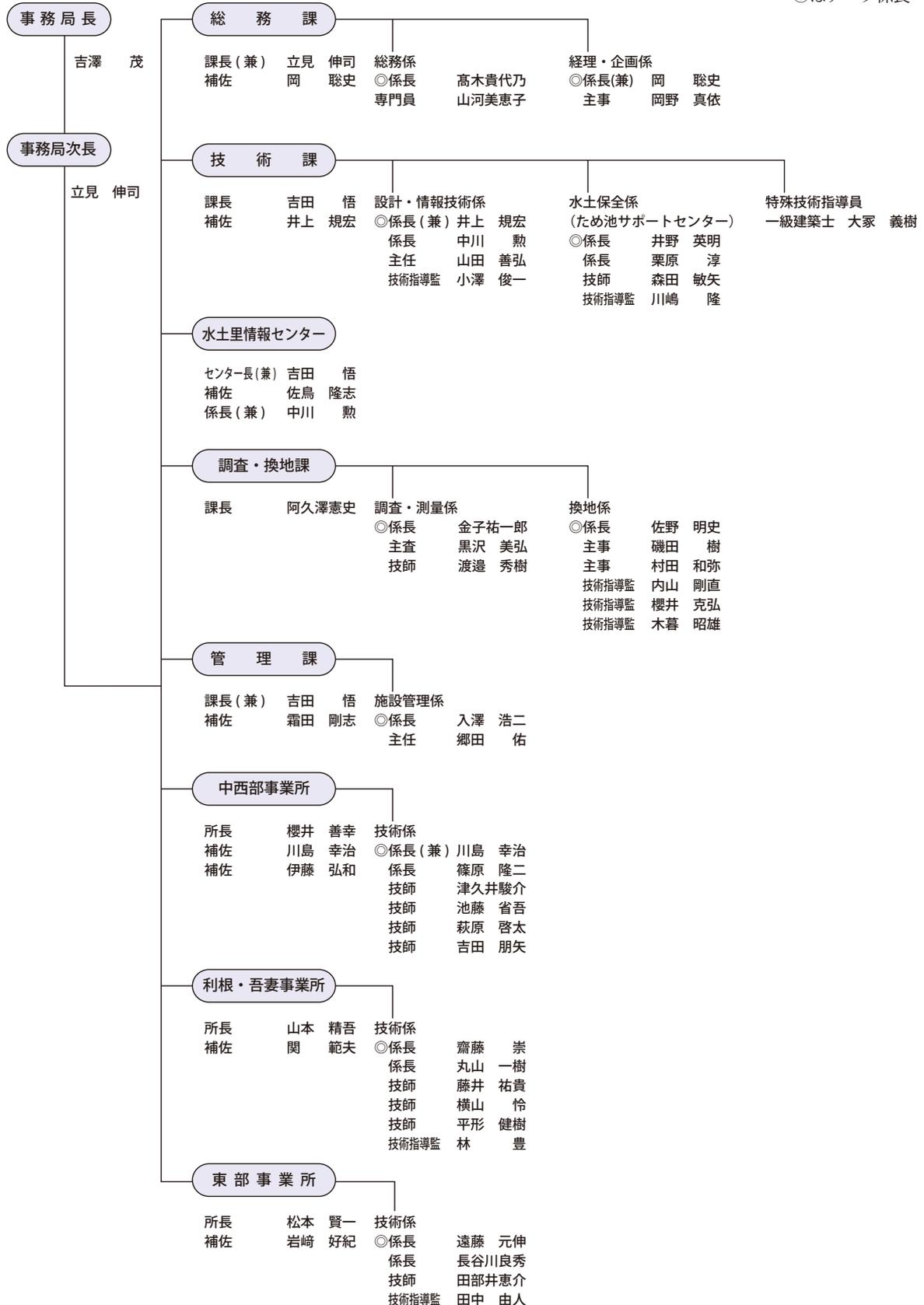
(令和4年4月1日付)

氏名	所属・役職名
山田 善弘	技術課 主任
黒沢 美弘	調査・換地課 主査
吉田 朋矢	中西部事業所 技師

群馬県土地改良事業団体連合会事務局機構図

(令和4年4月1日現在)

◎はチーフ係長





就任あいさつ

常務理事 片山 茂

このたび常務理事に就任いたしました片山です。事務局参事での在職時はたいへんお世話になりました。引き続きよろしくお願い申し上げます。

近年、新型コロナウイルス感染症で経済は大きな影響を受けたり、異常気象による大規模災害が各地で頻発するなどしています。

一方、農業・農村では高齢化や人口減少が進み、農業従事者の高齢化や減少により、多くの課題に直面しています。

こうした中、食料安全保障確立のため、食料生産を支えるには農地・農業用水等の農業生産基盤を維持・保全していくことは、欠くことのできないたいへん重要な仕事であり、日々努力されている会員の方々に敬意を表するとともに、支援をさせて頂く本会の責務を改めて感じています。

将来を見据え、群馬県の農業・農村の発展に向けた取り組みを支援できる組織として、会員の皆さんから信頼され、頼られるよう一層の努力をして参る所存です。

さらなる御理解、御協力をお願い申し上げ、就任のあいさつとさせていただきます。



新任あいさつ

技術課 主任 山田 善弘

今年度の4月より群馬県土地改良団体連合会の新規職員として、技術課・情報技術係に配属となりました山田善弘です。

前職では大分のNPO法人で耕作放棄地や山林の利活用を目的としたプロジェクトに取り組んでおりました。それらの業務を通じ、交流のあった農業者の皆様を今度は、土地改良事業団体連合会の職員としてお手伝いできることに、大きな喜びを感じています。

一日も早く、不足する知識や経験を諸先輩方から学び取り、これまでの職務経歴をいかした活躍ができるよう、努力いたします。皆様、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



新任あいさつ

調査・換地課 主査 黒 沢 美 弘

今年度の4月より、群馬県土地改良事業団体連合会の新規採用職員として、調査・換地課、調査・測量係に配属になりました黒沢美弘(ヨシヒロ)です。

一年半ほど中西部事業所の臨時職員として勤務してきました。その間、皆様からご指導をいただき、今日まで業務のサポートができたと感謝しています。

これまで約30年間、主に測量業界を中心に業務経験をしてきましたが、約9年近く農政関係の仕事にも携わってきました。農業政策のソフト(農政事業)とハード(農村整備事業)それぞれ重要ではありますが、さらにこれらが連携することも重要だと考えています。

これからは職員として、立ち位置が変わりますが、これまでの経験を活かしつつ、さらに自身のステップアップを目指し、群馬県の農業のため頑張って参りますので、ご指導のほどよろしくお願いたします。



新任あいさつ

中西部事業所 技師 吉 田 朋 矢

今年度の4月より群馬県土地改良事業団体連合会の新規採用職員として中西部事業所に配属となりました吉田朋矢です。

私は、高校卒業後に新規採用職員となり、社会人としてのマナーや、言葉遣いが備わっていないのでとても不安でした。ですが、先輩方に温かく迎え入れてもらい、わからないところや困ったところがあれば丁寧に指導していただき、そのおかげか入所前の不安や緊張感もほぐれてきました。社会人生活1年目で不慣れなところも多く、迷惑をかけてしまうと思いますが、少しでも先輩方から学び、役に立てるように頑張りたいと思います。

令和4年度 年間予定

令和4年度の主な会議・行事の予定は、下記のとおりです。 ※本会主催については、**緑色**で表示しています。

開催日	会議・行事名
令和4年 5月	群馬県土地改良事業団体連合会農業農村整備部会（書面開催）
6月14日	農業農村整備の集い及び要請活動
6月23日	『第1回監事会及び監査』
6月28・29日	換地等技術向上研修
7月上旬	群馬県土地改良施設管理運営体制強化委員会
//	群馬県受益農地管理強化委員会
7月22日	『第1回理事会』
7月下旬	群馬県農業集落排水事業連絡協議会第32回通常総会
//	利根川水系農業水利協議会群馬県支部委員会並びに第24回通常総会
10月20日	農業農村整備の集い及び要請活動
11月上旬	土地改良区等役職員研修会
11月22日	第44回全国土地改良大会（沖縄大会）
11月29日	『第2回理事会』
12月下旬	『第2回監事会及び監査』
令和5年 2月22日	『第3回理事会』
3月22日	群馬県土地改良事業団体連合会第66回通常総会並びに第57回土地改良功労者等表彰式

『ため池サポートセンターぐんま』を開設しました！

県内の防災重点農業用ため池を管理されている方が、適正にため池の保安全管理を行えるように、県の委託により『ため池サポートセンターぐんま』を令和4年4月27日に開設し、相談受付を開始しました。

〈サポートセンターの相談窓口受付時間〉

毎月第2・4火曜日 ※国民の休日や年末年始は除く

9：00～12：00

13：00～16：00

ご相談は無料です

群馬県土地改良事業団体連合会 技術課
TEL:027-251-4105
E-mail:tameike@kakasi.or.jp

- ご相談は、水土里ネット群馬【技術課】までお願いします。
- 来所される場合には、あらかじめ電話またはメールにて、ご予約をお願い致します。
- ため池管理者以外の方は、お住まいの市町村担当窓口へご相談ください。



夢ふくらまそう・未来はぐくもう
ぐんまの農業農村整備



群馬県土地改良事業団体連合会ホームページ
URL: <http://www.kakasi.or.jp/>

水土里ネット 群馬

- 本 所 〒371-0844 群馬県前橋市古市町二丁目6番地4
TEL027-251-4105 fax 027-251-4139
- 中西部事業所 〒371-0844 群馬県前橋市古市町二丁目6番地4
TEL027-251-4106 fax 027-251-4222
- 利根・吾妻事業所 〒378-0031 群馬県沼田市薄根町3507-1
TEL0278-23-2161 fax 0278-23-2180
- 東 部 事 業 所 〒370-0392 群馬県太田市新田金井町29
(新田庁舎内)
TEL0276-55-6185 fax 0276-55-6186